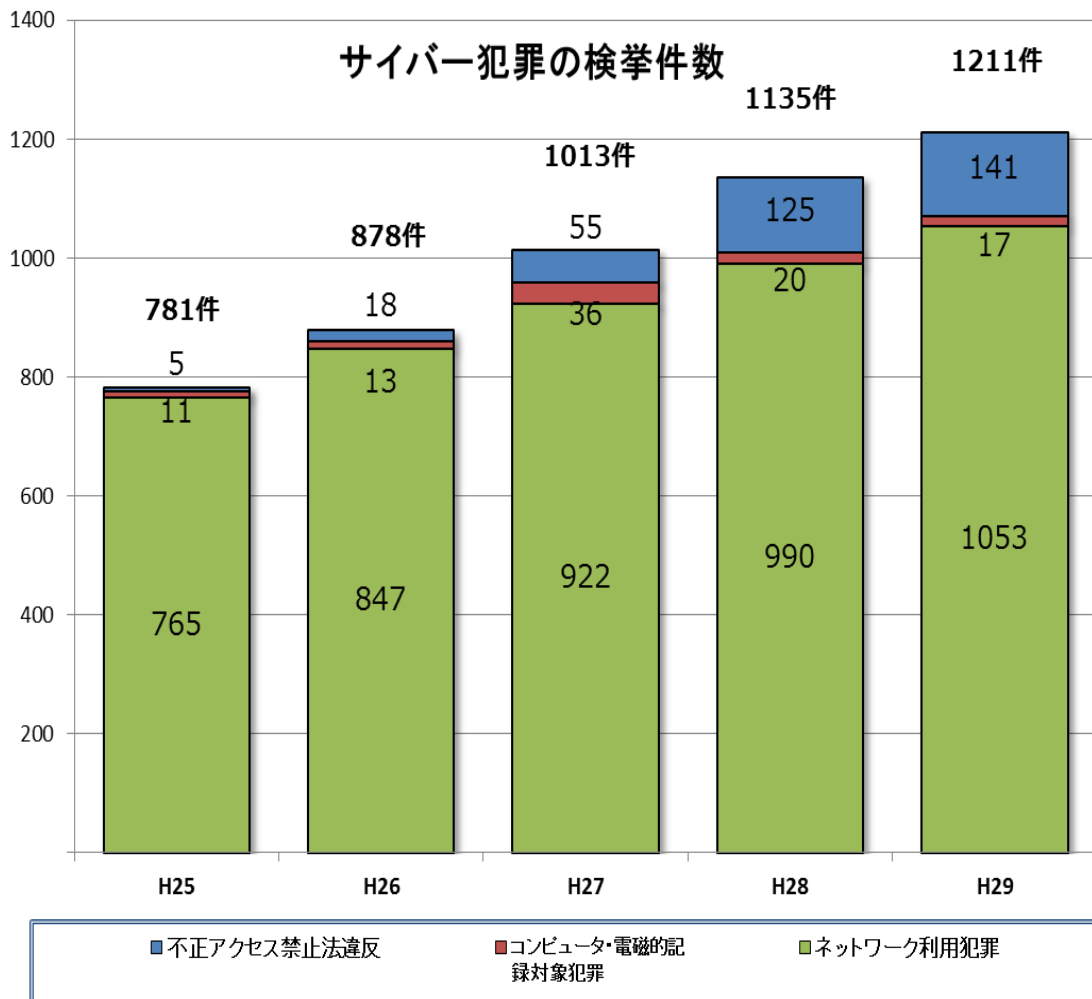


## 平成 29 年中の神奈川県警察におけるサイバー犯罪の検挙状況等について

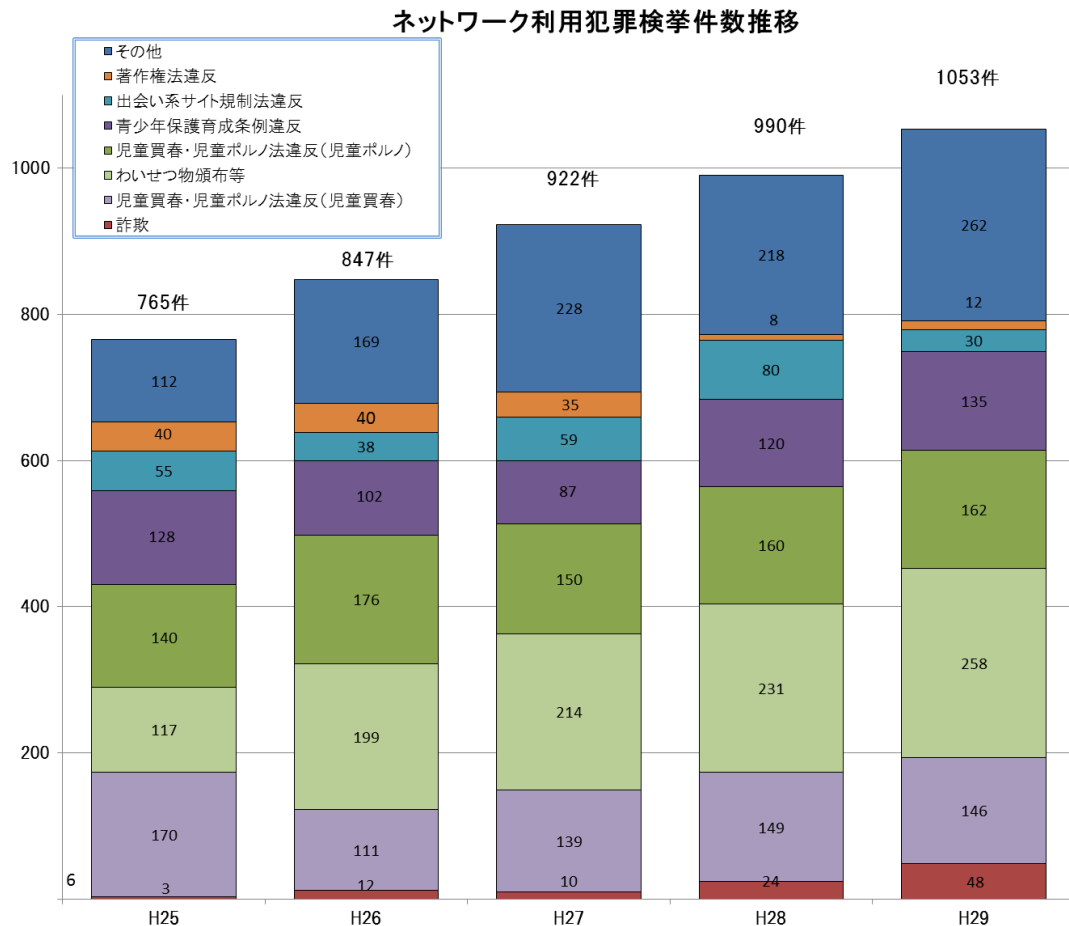
### 1 サイバー犯罪の検挙状況

- (1) 平成 29 年中の神奈川県警察におけるサイバー犯罪(情報技術を利用した犯罪)の検挙件数は 1,211 件(前年比+76 件、+6.7%)で、過去最多となりました。
- (2) 内訳は、不正アクセス禁止法違反が 141 件(前年比+16 件、+12.8%)、コンピュータ・電磁的記録対象犯罪及び不正指令電磁的記録に関する罪が 17 件(前年比-3 件、-15.0%)で、ネットワーク利用犯罪は 1,053 件(前年比+63 件、+6.4%)とサイバー犯罪全体の 87.0%を占めました。
- (3) 前年と比較して、最も増加した罪種は、ネットワーク利用犯罪でした。



## 2 ネットワーク利用犯罪の検挙状況

ネットワーク利用犯罪で、検挙件数が最も多い罪種は、わいせつ物頒布等の258件(前年比+27件、+11.7%)で、続いて児童買春・児童ポルノ法違反のうち児童ポルノが162件(前年比+2件、+1.3%)、児童買春が146件(前年比-3件、-2.0%)でした。



## 3 サイバー犯罪の検挙事例

### (1) 不正アクセス禁止法違反

無職・女性(24)ら9人は、タレントグループの個人情報等を収集する目的で、タレントらが利用するSNSアカウントなどに不正アクセスし、同アカウントを保管、提供及び取得した。

### (2) 商標法違反及び著作権法違反

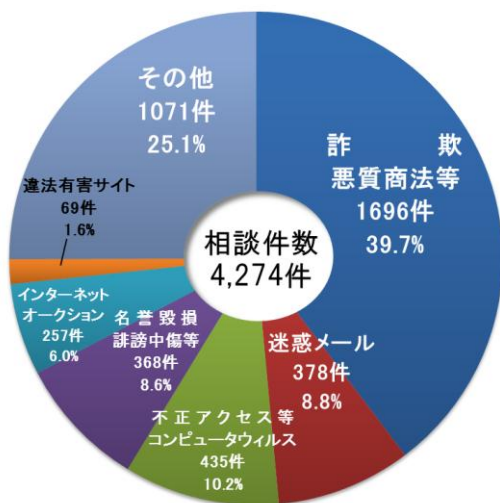
会社員・男性(34)ら4人は、インターネットを利用したリアルマネートレードサイト上において、ゲームタイトルの登録商標を無断で使用したほか、インターネット上の販売サイトでテレビアニメの海賊版DVDを販売した。

#### 4 サイバー犯罪の検挙件数(罪種別件数)

		検挙数					前年同期比	
		H25	H26	H27	H28	H29	増減数	増減率
不正アクセス禁止法違反		5	18	55	125	141	+16	+12.8%
コンピュータ 電磁的 罪	電子計算機使用詐欺	9	8	35	17	11	-6	-35.3%
	電磁的記録不正作出・毀棄等						±0	
	電子計算機損壊等業務妨害		1	1			±0	
	不正指令電磁的記録に関する罪	2	4		3	6	+3	+100.0%
計		11	13	36	20	17	-3	-15.0%
ネット ワーク 利用 犯罪	児童買春・児童ポルノ法違反(児童買春)	170	111	139	149	146	-3	-2.0%
	わいせつ物頒布等	117	199	214	231	258	+27	+11.7%
	児童買春・児童ポルノ法違反(児童ポルノ)	140	176	150	160	162	+2	+1.3%
	青少年保護育成条例違反	128	102	87	120	135	+15	+12.5%
	出会い系サイト規制法違反	55	38	59	80	30	-50	-62.5%
	著作権法違反	40	40	35	8	12	+4	+50.0%
	詐欺	3	12	10	24	48	+24	+100.0%
	その他	112	169	228	218	262	+44	+20.2%
計		765	847	922	990	1053	+63	+6.4%
合	計	781	878	1013	1135	1211	+76	+6.7%

#### 5 平成 29 年中のサイバー犯罪等に関する相談受理状況

- (1) 平成 29 年中の相談受理件数は、4,274 件(前年比+574 件、+15.5%)でした。
- (2) 最も多い相談の内容は、詐欺・悪質商法等に関する相談で、1,696 件(前年比+201 件、+13.4%)と相談全体の 39.7%を占めました。



種別	件数	割合
詐欺・悪質商法等	1696件	(39.7%)
迷惑メール	378件	(8.8%)
不正アクセス等コンピュータウイルス	435件	(10.2%)
名誉毀損・誹謗中傷等	368件	(8.6%)
インターネットオークション	257件	(6.0%)
違法有害サイト	69件	(1.6%)
その他	1071件	(25.1%)
合計	4274件	